

プログラム

樹を、波と.... (1980)

~十七絃箏のための

白から黒へ《変転》 (1982)

~二十絃箏のための

流觴曲水譜 (1986)

~尺八、二面の箏と十七絃箏のための

戯曲 (1994)

~尺八と二面の箏のための

花骨碑 (1990)

~横笛とギターのための

黒の星座 (1989)

~ギターと弦楽四重奏のための

トルス IV (1972)

~邦楽四重奏と弦楽四重奏のための

出演者

邦楽四重奏団

平田紀子 (箏・二十絃箏)

寺井結子 (箏・十七絃箏)

中島裕康 (箏・十七絃箏)

黒田鈴尊 (尺八)

竹井誠 (横笛)

佐藤紀雄 (ギター・指揮)

弦楽四重奏

大鹿由希 (ヴァイオリン)

横山和加子 (ヴァイオリン)

甲斐史子 (ヴィオラ)

松本卓以 (チェロ)

未来に
伝える
三善晃の
世界Ⅱ

2017年 10月13日(金)

開演 19:00 (開場 18:30)



東京オペラシティ リサイタルホール
Tokyo Opera City Recital Hall

(京王新線「初台」駅東口下車 東京オペラシティビル直結徒歩5分)

入場料 | 一般 3,500円(前売) 4,000円(当日)
(全席自由席) | 学生 2,000円(前売) 3,000円(当日)

チケット: 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (月曜定休)

お問い合わせ: 03-3338-2731 (福田) tutaeru2015@gmail.com

主催: 三善音楽を未来に伝える会 助成: 朝日新聞文化財団

協賛: コジマ録音 後援: 日本現代音楽協会

協力: 日本近代音楽館、ピアノスタジオ・ジャコモッティ

宣伝美術: 株式会社プランニング・ヴィ

2016年6月15日、ムジカーザで開催された邦楽四重奏団による「野田暉行 邦楽個展」を聴いた私は、邦楽の精神と洋楽の精神が理想的な形で共存している演奏に興奮し、文字通り我を忘れて彼等の演奏に聴き入っていました。ほどなく、三善晃の邦楽作品も邦楽四重奏団の手で未来に伝えたいという夢がふくらんできて、演奏会が終わるころには、夢は完全に私の心を支配していました。その日のうちに「未来に伝える三善晃の世界II」のプログラムを策定し、邦楽四重奏団に出演の依頼を行いました。数日後、快諾の返事を頂き、今回の企画が船出することとなりました。

あまり知られていないことですが、三善晃には少なからぬ邦楽作品があります。それらは全て特定の演奏家を想定して書かれているため、演奏技術の制約からは自由で、三善が願うことを柔軟に演奏家に託しています。その結果、弾き手にも聴き手にも集中と緊張を強める激しい音楽が生まれました。「樹と波と...」、「白から黒へ《変転》」、「流觴曲水譜」、「戯曲」の4作を邦楽四重奏団の皆さまに演奏して頂けることは、私にとってなによりの喜びです。

三善の初めての邦楽作品である「トルス IV」は邦楽器と弦楽四重奏の八重奏です。2015年の「未来に伝える三善晃の世界」でヴァイオリンを担当して下さった甲斐史子さんが長年にわたり信頼関係を築いてきた弦楽四重奏団にこの作品の演奏をお願いできるのは望外の喜びです。ベテランと新進気鋭の演奏家による協働で「トルス IV」は新たな表情を獲得することでしょう。

もう一つの重要な作品は横笛とギターのための「花骨碑」です。祈りを基調とするこの作品は、特殊な編成のためもあるが、初演以来、ほとんど再演の機会がありませんでした。今回、邦楽界の重鎮竹井誠さんの協力を得て、再演できる運びとなりました。ギターは佐藤紀雄さんがお引き受け下さいました。

ギターと弦楽四重奏団が揃えば、「黒の星座」が視野に入ってきます。ギター界のみならず、現代日本の音楽界を牽引する存在である佐藤紀雄さんは、「黒の星座」の舞台初演をされており、今回の再演に並々ならぬ意欲を表明されました。弦楽四重奏のメンバーはアンサンブル・ノマドで佐藤さんと演奏活動を重ねてこられた方々で、気心のしれた緊密なアンサンブルにより、この作品にも新たな輪郭が描かれることでしょう。

演奏会にお越し下さる皆さまと一緒に三善音楽を聴き、三善音楽を未来に伝えていくきっかけを作ることができたら幸いです。

三善音楽を未来に伝える会 代表 福田 隆



Reison KURODA | Noriko HIRATA | Yuiko TERAJ | Hiroyasu NAKAJIMA
The Hougaku Quartet



Makoto TAKEI



Yuki OSHIKA



Fumiko KAI



Norio SATO



Wakako YOKOYAMA



Takui MATSUMOTO

邦楽四重奏団 The Hougaku Quartet

2011年春、東京藝術大学邦楽科卒業の四人(第一・三・七・十・十三・十七・二十・二十三・二十六・三十一・三十四・三十七・四十・四十三・四十六・四十九・五十二・五十五・五十八・六十一・六十四・六十七・七十・七十三・七十六・七十九・八十二・八十五・八十八・九十一・九十四・九十七・一百)の音楽を創るというコンセプトのもと、「作曲家への新作委嘱」や「今とこれから」の邦楽を探索するための作曲家との共同活動、「1960年代以降に作曲された現代邦楽名作群の再演」、そしてそれらの根幹となる「伝統的な三曲合奏(三・七・十・十三・十七・二十・二十三・二十六・三十一・三十四・三十七・四十・四十三・四十六・四十九・五十二・五十五・五十八・六十一・六十四・六十七・七十・七十三・七十六・七十九・八十二・八十五・八十八・九十一・九十四・九十七・一百)による古典合奏」の三つの視点から活動を展開している。2015年NHK-FM放送「邦楽のひととき」にて野田暉行/松の曲(三つ)を演奏。2016年11月には1stCD「邦楽四重奏団 野田暉行邦楽作品集」(ソニーミュージック)を発売し、「レコード芸術」(音楽之友社/2016年12月号)にて特選盤、「音楽現代」(芸術現代社/2017年1月号)にて推薦盤に選ばれる。定期公開開催のほか、各方面へのゲスト出演、録音への参加等、レパトリーを増やしながら続けている。

平田 紀子 Noriko HIRATA (第一・二十・二十三)

大阪府出身。深澤さとみに師事。東京藝術大学卒業。在学中、宮城賞受賞。卒業に際しアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。宮城道雄記念コンクール・賢順記念くろめ全国管弦楽コンクール・利根英法記念邦楽コンクールで一位受賞。NHK Eテレ「にっぽんの芸能」に出演。邦楽器×古楽器アンサンブル室町「東方綺譚『Nouvelles Orientales de Marguerite Yourcenar』」公演にてサントリー芸術財団より第13回佐治三善賞受賞。音楽祭、シンボジウムや日本作曲家協議会公演などでも各種賞の独奏をつとめ、様々な国の邦楽作品を紹介しながら邦楽器の魅力と音楽性を発信することに力を入れている。日本音楽の教育と研究をつなぐ会員。東京藝術大学教育研究助手。

寺井 結子 Yuiko TERAJ (第一・十七・二十三)

三歳より佐藤恭子氏に生田流箏曲の手ほどきを受け、遠藤祐子・遠藤千晶両氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中宮城賞、同声会賞受賞。同大学院音楽研究科修士課程修了。NHK邦楽技能者育成会第5期修了。第17回賢順記念くろめ全国管弦楽コンクール第二位受賞。NHK邦楽オーディション合格。NHK-FM「邦楽のひととき」邦楽百番出演。地元福島県での定期公演や寺井結子門下生演奏会、邦楽を子どもたちに届けたいとの想いから未就学児入場可能のコンサートを開催。後進への指導の他、葛飾区内では専修館講座の講師を務め邦楽の普及と力を注ぐ。生田流箏曲宮城師範。松戸市役所専任講師。(公社)日本三曲協会、森の会、妙法会、福島県三曲連盟所属。

中島 裕康 Hiroyasu NAKAJIMA (第一・十七・二十三)

生田流箏曲を後藤さつき、樋口雅礼、浜根由香の各氏に師事。東京藝術大学邦楽科卒業。大学卒業時には御前演奏をする。第38回茨城県新人演奏会で新人賞受賞。第20回賢順記念管弦楽コンクール賢順賞受賞。第21回長谷川校記念くろめ全国邦楽コンクール優秀賞受賞。第2回利根英法記念邦楽コンクール最優秀賞受賞。2013年、2016年NHK Eテレ「にっぽんの芸能」に出演。2016年10月、東京文化館にて「第1回 中島裕康レザールコンサート」を開催。CD「邦楽四重奏団 第二期」に「中瀬絹枝〜筆と歌〜」録音。正派邦楽会師範(雅号:中島裕隆)、森の会、同声会、邦楽四重奏団に所属。

黒田 鈴尊 Reison KURODA (尺八)

人間国宝・青木鈴鈴、青木彰時に師事。早稲田大学人間科学部、東京藝術大学音楽学部、同大学院卒業。NHK邦楽オーディション合格。第二回利根英法記念邦楽コンクール最優秀賞受賞。NHK Eテレ「にっぽんの芸能」出演。TV、ラジオ、CDなどへ録音提供多数。韓国・百済文化祭にて尺八協奏曲の尺八協奏曲「流」のソリストを務める。山本和智作曲の尺八協奏曲「Roaming liquid for Shakhachi and orchestra」を世界初演。2016年ベルギーで開催の国際現代音楽祭ARS MUSICAにリソリストとして招聘され、武満徹作曲「November Steps」のソリスト、Claude Ledouxによる新作尺八コンサート他を初演。アンサンブル室町(第13回佐治三善賞受賞)、邦楽四重奏団メンバー。オフィシャルサイト reisonkuroda.com

竹井 誠 Makoto TAKEI (横笛)

1956年、東京生まれ。埼玉大学理工学部数学科卒。在学中より日本音楽集団(和楽器アンサンブル)に尺八師として所属。入団後、篠笛、能管、箏、箏笛に取り組み。1980年代後半より長唄囃子方(唄、歌舞伎、日本舞踊など)としての活動を開始する。一方で、数少ない「尺八」兼任演奏者として日本音楽集団、林英哲(太鼓奏者)グループ等で十数回の海外公演。ライブシーンで林英哲、山下洋輔(ジャズピアノ)、伊藤多喜雄(ロック民謡)、仙波清彦(マルパーカッション)、三橋美香子(ポカール)、堀越彰(ドラムス)等のユニットに参加。スタジオミュージシャンで演歌、民謡、CM、劇中音楽等でのレコーディング多数。最近のライブシーンでは竹の香りのするフルート、ピッコロも披露。ジャズフルート(縦吹きフルート)も研究中。2010年4月より隔年で東京藝術大学音楽学部邦楽科非常勤講師として現代邦楽の笛を指導中。

佐藤 紀雄 Norio SATO (ギター・指揮)

1971年(現)東京国際ギターコンクール優勝。以後、ギター演奏と指揮活動を広範囲に行ってきた。これまでパリ、ニューヨーク、ハンブルク、ロンドンをはじめ世界各地でリサイタルを行い、また各地のアンサンブルと共演してきた。1997年にアンサンブル・ノマドを結成し音楽監督として毎年定期演奏会を開いてきた。またアンサンブル・ノマドでも海外から多く招かれ、ハプスブルグ・フィールド音楽祭、ガウデアムス音楽週間、モレイア音楽祭など主要な音楽祭で演奏してきた。1990年、京都音楽賞(実践部門賞)。1994年、中島健賞。1996年、朝日現代音楽賞。2002年、アンサンブル・ノマドとして第二回佐治三善賞受賞。ギターソロのCD、アンサンブル・ノマドのCDなど多数リリースしている。桐朋学園芸術短期大学、青山学院女子短期大学、また日本大学芸術学部各ギター科で後進の指導にあたっている。

大鹿 由希 Yuki OSHIKA (ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部を卒業。'96年藤原俊彦ヴァイオリン・コンクールで優勝。'98年日本モーツァルト音楽大賞を受賞し、その後、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団との共演、リサイタルなど各地で演奏活動を行う。2002年よりNHK交響楽団に入団し、2015年ザルツブルグ音楽祭に出演するなど国内外で活躍。N響メンバーによる室内楽で学校や病院のコンサートのメンバーにも出演する。古楽のアンサンブルを通してバロック・ヴァイオリンに興味を持ち、上野学園古楽研究室、ヘンデル・フェスティバル・ジャパン等の古楽のコンサートに出演。また、アンサンブル・ジェネシスのメンバーとして活動する。

横山 和加子 Wakako YOKOYAMA (ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学院研究科修了。サイトウ・キネン・オーケストラ'97ヨーロッパツアー、宮崎国際室内音楽祭参加。世田谷美術館プロムナードコンサートにてリサイタル。川口ロリアの「ブラームスの室内楽」シリーズで、ブラームス ヴァイオリンソナタ全曲リサイタル。2006年より東京都交響楽団に在籍。これまでに、村井陽子、田澤明子、江藤アンジェラ、故江藤俊哉の各氏に師事。

甲斐 史子 Fumiko KAI (ヴァイオリン)

桐朋学園音楽大学卒業。同大学院研究科修了。現代音楽演奏コンクール(競奏V)第1位入賞(ピアニスト・大須賀おかりとのデュオ ROSCOとして)。同時に第2回朝日現代音楽賞受賞。2003年度山パシフィック賞受賞。ドイツ・ダルムシュタットにて、クワイニシユタイン賞受賞。アンサンブル・ノマドメンバーとして、第2回佐治三善賞受賞。オランダ「ガウデアムス」、ベネズエラ・フランス「フェスティバル・アテンパー」、イギリス「ハプスブルグ・フィールド」、メキシコ「ガウデアムス音楽祭」国際現代音楽祭(等。国内外の音楽祭に出演、数々の初演、録音を行っている。ジバングラーベルより2枚のCDをリリース。神奈川県立弥栄高等学校、東京藝術大学非常勤講師。

松本 卓以 Takui MATSUMOTO (チェロ)

1973年東京生まれ。東京藝術大学卒業。同大学院修了。在学中に福島賞受賞。藝大定期においてサン・サーンスのチェロ協奏曲を協演。現在はソロ、室内演奏者として幅広いレパートリーに取り組み一方、特に現代音楽の分野では作曲家との共同作業に力を入れており、これまでに250曲を超える初演を行った。またパドネオン奏者小松亮太氏とのタッグ演奏も意欲的に行っており、これまでに10枚以上のアルバムに参加した他、特に2005年の南米ツアーは好評を得た。ガウデアムス国際現代音楽祭(オランダ)、セルバンティン国際音楽祭(メキシコ)、タルトゥ国際音楽祭(エストニア)、PAN MUSICAL FESTIVAL(韓国)他、国内外の音楽祭に多数出演。カルテットアルモニコ、エレメンツァルテット、Ensemble Contemporary α、アンサンブル東風、小松亮太&オルケスタティビカメンバー。アンサンブル・ノマドレギュラーゲスト。東京藝術大学管弦楽研究部講師。